

30th
Anniversary
1991-2021



中国・寧波市×益田市

友好都市 30周年記念

寧波市ってどんなまち？

寧波市（ねいはし・ニンポーシ）

天然の良港を持つ寧波市は、古くは明州（めいしゅう）や慶元（けいげん）と呼ばれ、日中交流史にたびたび登場します。大海原を渡った遣唐使が上陸し、鑑真や阿倍仲麻呂が日本を目指して船出しました。元寇の際には大軍が出港し、はたまた勘合貿易の拠点ともなり、ときには倭寇が侵入した港でもありました。

中国大陸部の沿岸線の中部に位置し、世界屈指の港湾都市として栄えています。

総面積 9,816 km² 戸籍人口 613万7千人



交流の由来

益田を終焉の地とする画聖「雪舟」が、室町時代中期に明国を訪問した際に、寧波の天童寺で僧堂の首座に就いたことに由来しています。

益田市から昭和63(1988)年に初めて友好使節団を派遣し交流について協議を行い、平成3(1991)年10月20日に友好交流議定書を締結しました。

以来、文化、スポーツ、農業、経済等のさまざまな分野で交流を続けています。



友好都市 30周年記念写真展

これまでの交流の様子を振り返る写真展を開催します。ぜひご覧ください。

日時：12月17日(金)～24日(金)

平日 8:30～17:15

場所：市役所本庁1階ロビー

友好都市30周年のあゆみ

- 2022 幼児教育交流（オンラインにて実施予定）
- 2021 友好30周年事業
・友好30周年記念懸垂幕掲揚式・写真展開催
・オンラインによる農業交流（予定）
・相互訪問（来年度実施予定）
- 2020-2019 寧波市の高校生合唱団がグラントワ・カンタート動画出演
世界的な新型コロナウイルス感染拡大のため一時交流中止
- 2018 寧波市から益田市への訪問
・高校生合唱団がグラントワ・カンタート参加
- 2017 益田市から寧波市への訪問
・四明間秋山地マラソン参加
・中日韓アマチュア囲碁大会参加
- 2016 寧波市から益田市への訪問
・萩・石見空港マラソン全国大会参加
・大学生合唱団がグラントワ・カンタート参加
・益田市から寧波市への訪問
・中日韓アマチュア囲碁大会参加
- 2015-2009 寧波市から益田市への訪問
・萩・石見空港マラソン全国大会参加
・大学生合唱団がグラントワ・カンタート参加
・中日韓アマチュア囲碁大会参加
- 2001 友好10周年事業
・寧波市農業視察団受入れ
・益田市少年友好訪問団派遣
（ホームステイ・異文化体験等）
・寧波市海外技術研修員受入れ（看護研修）
・益田市友好訪問団による訪問（10周年記念）
- 2008-1991 市民交流団訪問、中学生・技術研修員等交流
- 1991 友好交流議定書締結（10月20日）



寧波市高校生合唱団
グラントワ・カンタート参加(2018)



中日韓アマチュア囲碁大会
参加(2016)



寧波市馬拉松代表團
萩・石見空港マラソン全国大会参加(2016)

【問い合わせ先】市観光交流課 ☎ 31-0331